グループホームやまぼうしだより

令和8年11月号

秋から冬へと移り変わる季節となり、朝夕はめっきり冷え込むようになってきましたが、ご家族の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

冬物の衣類や寝具の入れ替えにもご協力いただき、おかげさまで入居者の皆さんも暖かく冬が迎えられそうです。

これから本格的な寒さに向かいますが、グループホームでもより一層入居者の皆様の健康管理に気を配り、健康に過ごせるようにしたいと思います。

お知らせ

グループホームやまぼうしでは、今年度季節性インフルエンザワクチン予防接種を希望した方の予防接種を10月27日に終えています。季節性インフルエンザワクチン予防接種に係る接種代金は、後日、利用料金の請求時に利用料金とともに請求となりますので、ご承知おきください。

また、新型コロナワクチン予防接種を希望されている方には、かかりつけの医療機関への受診時に接種予定にしております。

お願い

今年は例年になく早い時期からインフルエンザの流行が見られ、市内でも教育機関や高齢者施設での流行が見られております。当事業所でも、日ごろから感染予防、発生時の蔓延予防に取り組んでいますが、多数の高齢者が寝食を共にする施設の特性上、インフルエンザに罹患してしまうという可能性もあるため、事業所内で感染症が発生した場合、一時的にご家族との対面での面会を制限する場合もございます。感染症の蔓延予防のためですので、面会を希望される方はお手数をお掛けしますが、どうか、事前の面会予約と面会時の体調確認にご協力をお願い致します。

ハチ公日記第146

これから本格的な冬をむかえるにあたり、高齢者の体調管理に気をつけたいことがいくつかあります。冬は空気が乾燥しやすく、肌が乾燥するだけではなく、水分摂取もひかえがちになるため冬であっても脱水がおこることがあります。また、空気が乾燥することでウィルスが飛び散りやすくなり、感染症が流行しやすくなります。

日照時間が少なくなることで、活動時間も少なくなり、運動機会が減るため、運動不足による転倒や睡眠リズムの乱れなども起こりやすくなります。

雪が降ったり、寒さで気分も落ち込みやすくなりますが、うまくリスクを軽減しながら厳しい冬を乗り越えたいものです。



大運動会

10月14日、グループホームではほうおう棟、くらかけ棟合同の大運動会をかいさいしました！ロープウェイゲームやボール送りリレーや玉入れなど、座ってできる競技を皆で楽しみました。一番盛り上がったのはパン食い競争です！















	10月21日に予定していた、紅葉ドライブは、事業所内で体調不良の方が数名おりましたので、中止しております。めったにない、ドライブの機会に入居者の皆様には残念な思いをさせてしまいました。今後も天候や入居者様の体調をみながら、気分転換を図るため、外出の機会は設けたいと考えております。